

STORIA OF SLOTS

ここでは、放送されたスロッターレの放送内容をご紹介します。アツキガチンコバトルの模様にご注目せよ!!



チャーミー中元(左)

専門分野はパチンコだが、パチスロにおいても教科書通りのオーソドックスな立ち回り出来る。業界唯一の「おゲイパチンカー」。

まりも(右)

機種ページを多く手がけるため台の知識はかなり豊富。得意な機種はもちろん「ミリオンゴッド」で、山口レーオンの特別解説としてもお馴染み。



まりも vs チャーミー vs あびちゃん 03.19~03.26 O.A

今だからこそ新台狙いもあり! まりもが新エヴァについて語った!!

第十一回目の闘士は、まりも・チャーミー・あびちゃんの三名が登場。今回の戦場は小倉北区のギオン小倉です。

第十二回目の放送も、同メンバーによるバトル。今回の戦場は朝倉郡のビーム筑紫野です。当日は、エヴァンゲリオンを生

まりも&チャーミーは定番のゴッドに着席。あびちゃんは新台のドロシヨ初当たりを立ました。開始早々初当たりを立って続けに引いたのはチャーミー。連チャンこそしないが、その後GOD揃いも引き出玉に拍車をかけます。一方、朝イチ台に見切りをつけたまりもとあびちゃんも、ともに番長2に移動し巻き返しを図ります。あびちゃんはなんと投資の大半を回収しましたが、まりもは残念ながら撃沈。チャーミーは無難にプラス収支で終了しました。

命の鼓動が導入されており、三人揃って新台を狙ったものの、抽選の壁をクリアできなかったのはまりのみ。残念ながらエヴァが取りもたず北斗からスタートしたチャーミーは、早い初当たりから北斗揃いを2回も引く鬼ヒキで、他を一歩リードします。しかし、この日の主役は新台のエヴァを打つまりも。ポーンスの連打で暴走し、大幅なプラスを叩き出しました。解析が出ていないにも関わらず、歴代エヴァから推測したベルに関する数値の解説は、素晴らしい内容でした。



元営業課長みそ汁(右)

解析値には人一倍詳しく、情報網においては他の追随を許さない頭脳派。しかしながら、投資が高むと波の荒い機種に移動し、設定度外視で打ち出すこともしばしばあり。

チャーミー中元(左)

専門分野はパチンコだが、パチスロにおいても教科書通りのオーソドックスな立ち回り出来る。業界唯一の「おゲイパチンカー」。



みそ汁 vs チャーミー vs くめつち 04.02~04.09 O.A

朝イチは高設定の探索作業! 定番機種を果敢に攻めろ!!

第十三回目の闘士は、みそ汁・チャーミー・くめつちの三名が登場。今回の戦場はビーム大野城です。

十四回目の放送も、同メンバーによるバトル。今回の戦場はチャーミーは前回と同理由でまたも懲りずにゴッドからみそ汁は北斗くめつちは番長2と、各々が得意とする機種でバトル開始。チャーミーとくめつちは決定打がなくダラダラとした展開が続きますが、そんな二人をよそにみそ汁の勢いが止まりません。上乗せ。継続ともに絶好調で、二回の初当たりで持ち玉が二千五百枚を突破。小役確率や特定ポーンも高設定を示唆する文句ナシの展開でフィニッシュ。最終的にプラス三千枚以上の収支を叩き出し、トップ争いに食い込みました。

今回のオーピングで収支の中間報告があり、この時点でフビー賞のチャーミーは一発逆転を狙ってゴッド一直線。くめつちは得意の番長2、みそ汁はブックラックにそれぞれ着席して実戦を開始しました。好調なスタートを切ったのはくめつちで、漢気ループにより着々と出玉を増やします。というより、くめつち以外は突出した見せ場がなく、特にチャーミーはマイナス二千八百枚と、バイソンのワースト争いに手をかける悲慘な結果でした。

二人をよそにみそ汁の勢いが止まりません。上乗せ。継続ともに絶好調で、二回の初当たりで持ち玉が二千五百枚を突破。小役確率や特定ポーンも高設定を示唆する文句ナシの展開でフィニッシュ。最終的にプラス三千枚以上の収支を叩き出し、トップ争いに食い込みました。



毎週月曜深夜25:53~26:23 TVQにて放送開始!!

【制作】株式会社Supporto / 株式会社TVQ九州放送

